



# 目次

ご使用に当たってのご注意事項	3
梱包内容と付属品のご確認	4
各部の名称	5
タッチボタンの機能	6
タッチボタンの操作	7
ご使用いただくための準備	8
電話機のご使用方法	9
LEDランプの点灯ルール	10
ご使用の環境につきまして	11
保証期間につきまして	11

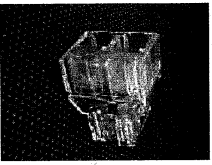
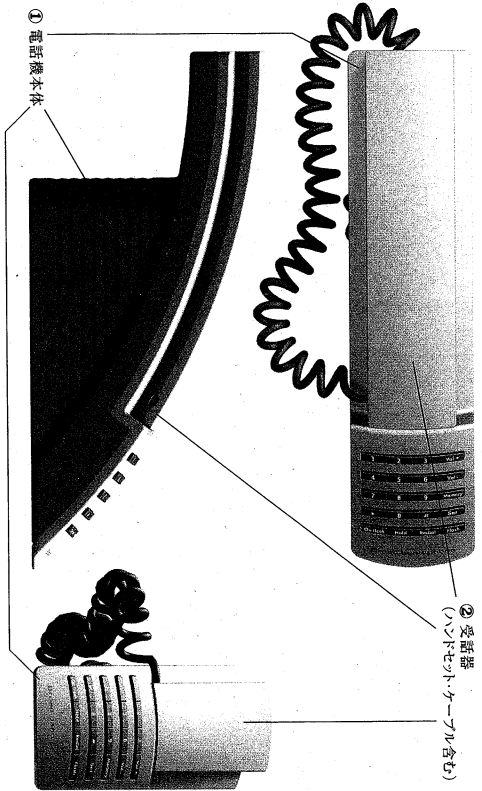
# ご利用にあたってのご注意事項

- ・本機は、YahooBBモデムに接続しご利用頂き、YahooBBご加盟のお客様間での通話が無料であることをお知らせする機能をご利用頂き、快適にご利用頂くことができます。
- ・本機は、共同電話、公衆電話などにはご利用になれません。
- ・直射日光が当たる場所や冷暖房機の近く、ほこりや湿気の多いところ、水のかかりやすいところには設置しないでください。
- ・本機の直流抵抗値は(最大):600Ωです。
- ・※線路抵抗条件によっては使用できないことが生じます。
- ・本機はトーン方式のみの設定と致します。
- ・受話状態に関して
  - ・本機は、YahooBBモデムに接続され使用することを前提に製造されております。お客様と相手方の通話中にインターネットの回線状態によっては通話が途切れる場合がございます。この状態が長時間に至りました場合、お手数でございますが、一旦電話を切り、再度、通話を行うことによりインターネット回線の状況をみながら通話頂きます。
  - ・無料通話のご案内ランプの点灯に関して
    - ・本機の特徴であります、IP⇄IP間通信料金無料時のLEDランプの点灯もインターネットの接続状況によりLED点灯がされない場合がございますが、同様に一旦電話を切り、再度通話を行うことによりインターネット回線の状況をみながらLEDの正常点灯のご確認を頂きますようお願い致します。また、電話番号をタッチ後、相手方を呼び出し時に、他のボタンをタッチいたしますとLED点灯がされない場合がございますのでご了承の程、お願い申し上げます。
    - ・LED点灯は、音信号にて認識しておりますので、回線状況その他の要因でLEDの点灯がされない場合がございますので、ご了承の程、お願い申し上げます。
- ・通話状態のご確認
  - ・通話状態にノイズ(雑音)がある場合、各ケーブルの接続状態をご確認ください。

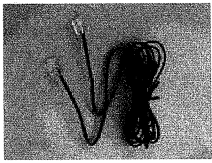
## 梱包内容と付属品のご確認

・同梱包のセット内容と付属品のご確認

- ① 電話機本体
- ② 受話器 (ハンドセット・ケーブル含む)
- ③ モジュラ分岐アダプタ
- ④ モジュラ・ジャック・ケーブル (黒・3m)

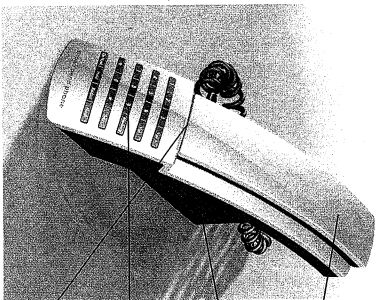


③ モジュラ分岐アダプタ



④ モジュラ・ジャック・ケーブル (黒・3m)

## 各部の名称

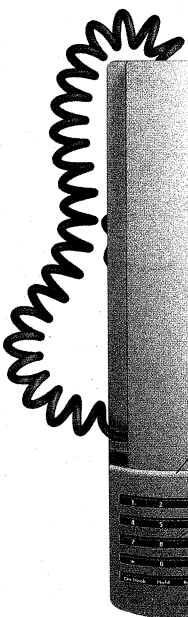


受話器 (ハンドセット)

電話機本体

操作ツッシュボタン

LEDランプ



スピーカー

チェーン・モジュラージャック端子

モジュラージャック端子

ハンドセット接続端子



## タッチボタンの機能

- ① Vol + - (ボリューム) 通話音量・スピーカー音量・呼鈴音量の調整  
・ハンドセットを持ち上げ、通話中の操作により、受話音量(ボリューム)の調節を行えます。  
・On Hookをタッチした状態で操作しますと、モニタースピーカーの音量(ボリューム)の調節を行えます。  
・呼鈴音が鳴っている状態で操作しますと、呼出音の音量(ボリューム)の調節を行えます。
- ② Memory (メモリー) 短縮ダイヤル呼出機能  
登録された短縮ダイヤルのメモリを呼び出します。
- ③ Set (セット) 短縮ダイヤル登録機能  
短縮ダイヤルの登録を行います。  
10件の短縮番号が登録できます。
- ④ Flash (フラッシュ) 通話遮断機能  
通話を強制切断する機能。
- ⑤ Redial (リダイヤル) 直前電話番号再投入リダイヤル機能  
直前に掛けた電話番号の再ダイヤルを行います。
- ⑥ Hold (ホールド) 保留機能  
(ホールド) 保留できます。解除は、もう一度押します。
- ⑦ On Hook (オンフック) オンフックダイヤル機能  
(オンフック) オンフックダイヤル機能  
受話器を上げずに電話を掛けることができます。



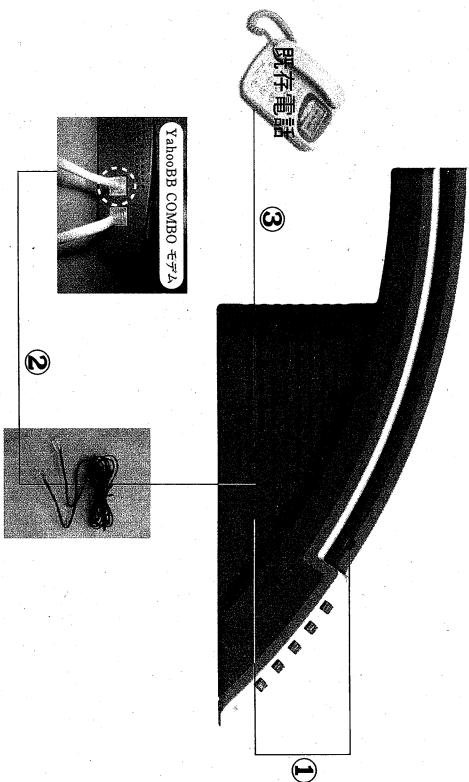
## タッチボタンの操作

- ① 受話音量・スピーカー音量・呼鈴音量の調節の操作  
・受話音量の操作  
Vol+を断続的にタッチしハンドセットの受話音量を上げることができます。  
Vol-を断続的にタッチしハンドセットの受話音量を下げるすることができます。  
・スピーカーの音量操作  
On Hookをタッチし、Vol+を断続的にタッチしますとスピーカーの音量を上げることができます。  
On Hookをタッチし、Vol-を断続的にタッチしますとスピーカーの音量を下げる  
ことができます。  
・呼鈴音の音量操作  
呼鈴音が鳴っている際に、Vol+を断続的にタッチしますと呼鈴音の音量を上げ  
ることができます。  
呼鈴音が鳴っている際に、Vol-を断続的にタッチしますと呼鈴音の音量を下げる  
ことができます。
- ② Hold (保留) の操作  
「Hold」ボタンを一度タッチしますと通話が一時的に保留されます。もう一度ツ  
ッシュしますと、保留が解除されます。
- ③ 短縮ダイヤルの登録・呼出し操作  
・短縮ダイヤル登録  
「Set」(短縮登録ボタン) を押し、登録されたい相手方電話番号を入力し、「Memory」  
ボタンをタッチし、0から9までの登録したい番号を最後にタッチし1件の短縮番号の  
登録を終了します。  
例 「Set」→相手方の電話番号→「1」→終了  
・短縮ダイヤル呼出し  
ハンドセットを持ち上げ、「Memory」ボタンをタッチ後、呼出したい短縮番号をツ  
ッシュします。  
例 「Memory」→短縮番号「1」→終了

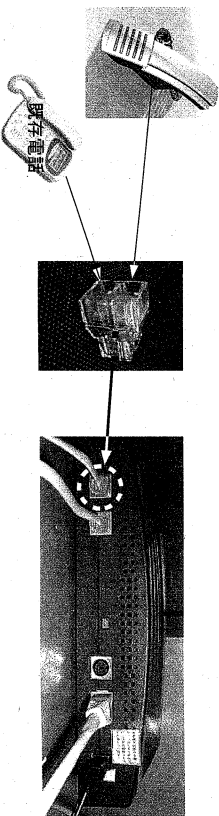
## ご使用いただくための準備

本体・ハンドセット及びモデムケーブルの接続方法

- ① 電話機本体とハンドセットをハンドセットケーブルで接続ください。
- ② 電話機本体モデムケーブル端子とYahooBBモデムのモデムケーブル端子を接続し、ハンドセットを持ち上げ電話の待受け音をご確認後、他の機能ボタンを押しご使用ください。  
※YahooBBモデムに関しては、モデムの説明書をご参照ください。
- ③ 既にお持ちの電話とチェーン接続する場合、本体チェーン・モデムケーブル端子に別売のモデムケーブルを接続し、既存の電話を併用してご使用することができます。



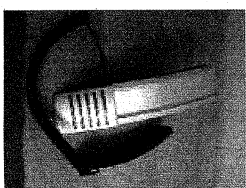
- ④ 既にお持ちの電話と併用してご利用されたい場合、同梱のモデムケーブル分岐アダプタをYahooBBモデムのモデムケーブル端子に差込み、本製品及び既にお持ちの電話の2つのモデムケーブルをそれぞれ接続してご使用することができます。



## 電話機のご使用方法

電話の掛け方は、4つの方法があります。

- ① 通常の操作  
受話器（ハンドセット）を持ち上げ、ブツェボタンより電話番号をブツェし電話を掛けることができます。
- ② On Hook 機能を用いて  
受話器（ハンドセット）を持たずに「On Hook」ボタンを押しブツェボタンより電話番号をブツェし電話を掛けることができます。相手の呼出音が聞こえ、相手がでましたら受話器を上げ通話ができます。
- ③ Memory（メモリ）短縮機能を用いて  
受話器（ハンドセット）を持ち上げ「Memory」（短縮ボタン）を押し、あらかじめ登録されている電話番号を呼び出し電話を掛けることができます。  
「Memory（メモリ）」→ 1桁の番号 → 相手呼出
- ④ Redial（リダイヤル）機能を用いて  
受話器（ハンドセット）を持ち上げRedialボタンを押すことにより、直前に掛けた電話番号に掛けることができます。



## LEDランプの点灯ルール

(1) こちらから電話を掛ける場合の点灯仕様

① BBフォンから他のBBフォンの場合

呼出中:呼出音(ブザー・ブザー)を検知し  
ブザーのLEDが点滅します。

通話中:LEDがブザー(青色)に点灯します。

①ブザー



② BBフォンから一般回線に掛ける場合

呼出中:呼出音(ブザー)を検知し  
オレンジのLEDが点滅します。

通話中:LEDがオレンジ(橙色)で点灯します。

②オレンジ



③点滅なし

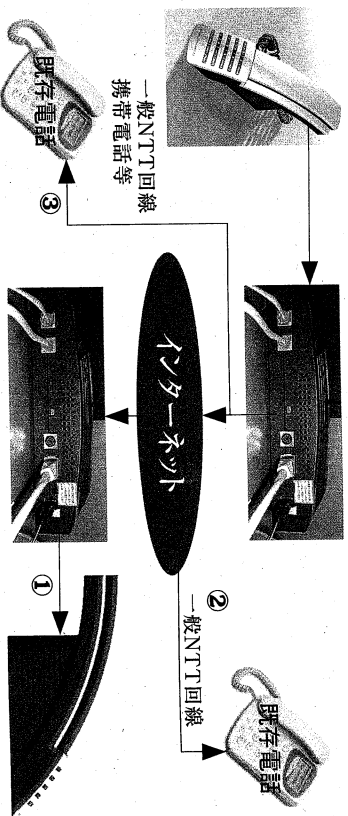


③ BBフォンから直接NTT回線通話の場合  
LED点滅致しません。

(2) 電話を受けた場合

呼出中:全てブザー(青色)で点滅します。  
受話中:LEDがブザーで点灯します。

ブザー



## ご使用の環境に關しまして

- ① 粉塵の多いところでのご使用はお避けください。
- ② 高温・多湿・油分の多いところでのご使用はお避けください。
- ③ 振動の多い場所では、誤動作の可能性があるのでご使用はお避けください。
- ④ 本体の分解・改造は、一切お避けください。分解・改造を行った場合、一切の保証の対象になりませんので、ご了承ください。お願い致します。
- ⑤ 外部筐体に衝撃を与えますと破損、塗装の剥離または正常動作を行わない状況に陥りますので、落下、衝撃にご注意願います。

## 保証期間に關しまして

本機の保証期間は、お手元に届きました時から1年間とさせていただきます。

なお、十分な品質管理のもとに製造をしておりますが、万が一の不良品、または欠品がございましたら、下記ご連絡先までお手数でございますが、ご一報ください。

※本仕様および記載内容は、予告なしに変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

本書をご一読頂きまして、誠にありがとうございました。

製造メーカー APROTECH Co., Ltd  
#317-26, Young Gisan, Chilgok Kyoung Buk, Korea  
Tel +82-54-977-9000 Fax +82-2-856-3129

※表記の商標は、各メーカーの商品に帰属致します。 以上